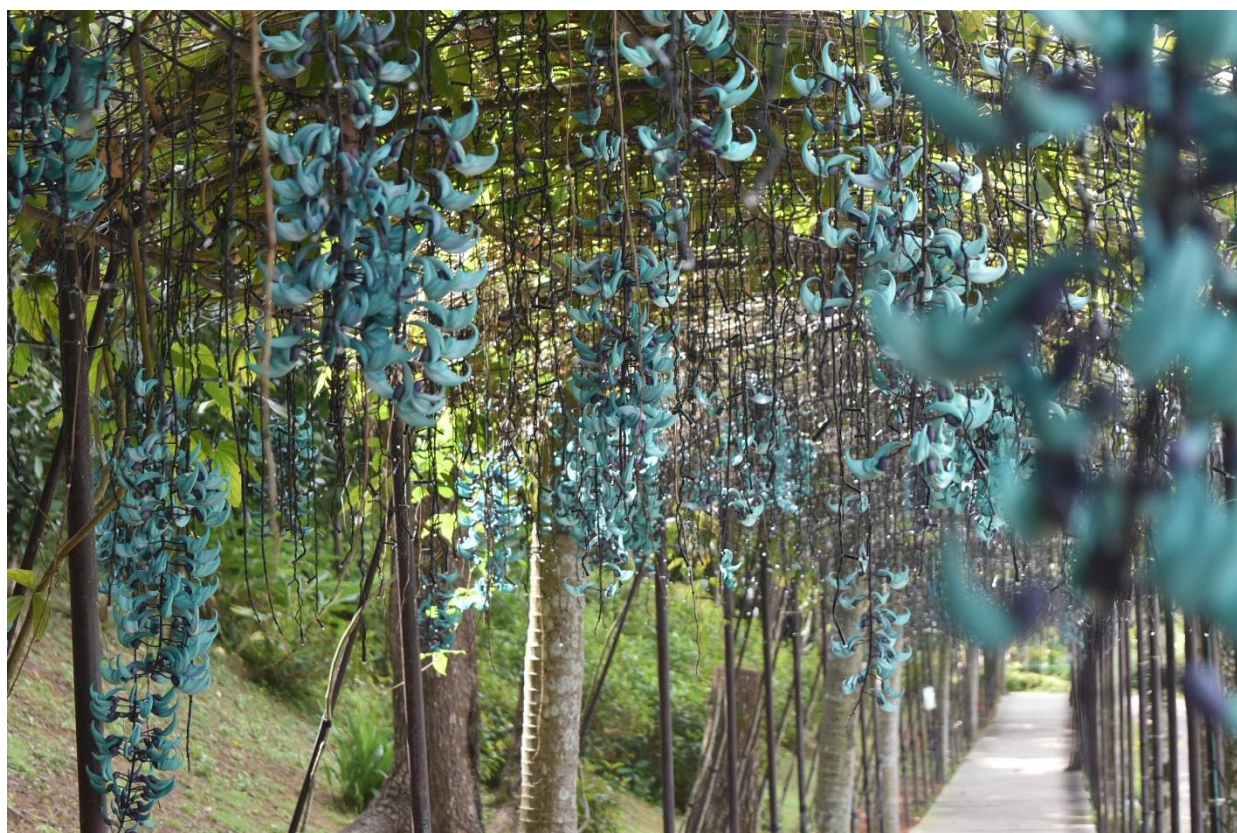


プレスリリース

2021年3月発信

園内三ヶ所で美しく咲く この季節だけの花風景

神秘の花 ヒスイカズラ開花



(↑①ヒスイカズラロード 2021.0316撮影)

株式会社 東南植物楽園（所在地：沖縄県沖縄市、園長：宮里 高明、以下当園）では、神秘の花ヒスイカズラが、今年も美しく咲き誇っています。3月下旬～ 4月中旬頃が見頃の予想となりますが、水上楽園いちむし村エリアのヒスイカズラは3月中旬現在、見頃となっており、植物園エリアは3月下旬より多く咲き始める予想となります。

ヒスイカズラ ▶花言葉：私を忘れないで

【マメ科：ヒスイカズラ属 英名：Jade Vine / 原産地：フィリピンのルソン島、ミンドロ島】
フィリピン諸島の一部の熱帯雨林地域にしか自生しないととても貴重な植物。ツル性で3月～5月の開花期に入ると、宝石の翡翠のような青緑のとても美しい花房(かぼう：房状になった花の集まり)を咲かせる。ヒスイカズラはオオコウモリが受粉を助けるといわれており、絶滅が危惧される国際自然保護連盟のレッドリストにも登録されている。



開花エリア

① ヒスイカズラロード（右上）

1月に初めて開花したエリア。今年は、開花が分散しているので長らく花を楽しむことができます。

② いちむし村エリア（右下）

カピバラが暮らすいちむし村の横の棚では、ヒスイカズラの他にマイソルヤハズカズラも一緒に楽しめます。

③ 植物園エリア（左中下）

長い花房が目立ち、棚いっぱいに花を咲かせています。

■見頃期間：2021年3月下旬～ 4月中旬頃

■花の特徴：花房は50～100センチ程になる。1つ1つの花は長さ6～8センチの爪形。開花は数日で終わり、花はぽとぽとと落ちる。

【スタッフによる新型コロナ感染防止対策について】

※沖縄県「新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」に準じて、お客様に安心してご来園いただけますように、日々徹底しております。*シーサーステッカー取得掲示済

■株式会社東南植物楽園について

約1,300種類以上の植物を観賞できる日本最大級の野外植物園「東南植物楽園」を運営。

—— 会社概要 ——

会社名：株式会社東南植物楽園
 本社所在地：沖縄県沖縄市字知花2146
 代表者：園長 宮里 高明
 設立日：1976年7月12日
 事業内容：「東南植物楽園」の運営
 URL：<http://www.southeast-botanical.jp/>



※同リリースについてはQRコードよりPDFにてご覧になることができます。

<取材・掲載に関するお問い合わせ>

東南植物楽園 セールスマーケティング部 マーケティングチーム 長田・新垣

TEL：098-939-2555 FAX：098-939-2564 MAIL：media@southeast-botanical.jp